

2015年11月20日
J R 東日本秋田支社
公立大学法人 国際教養大学

秋田県内の観光に関するインバウンドモニター調査第2弾の実施について

J R 東日本秋田支社と国際教養大学アジア地域研究連携機構では、秋田県内のインバウンド観光の活性化に向けたモニター調査を実施しております。

第2弾となる今回は、国際教養大学の学生の皆さん（留学生を含む）に五能線・能代駅を起点とした「駅からハイキング」にご参加いただき、駅を起点とした観光についてご意見をいただきます。

今回の「駅からハイキング」は、「学生が考えた駅からハイキング」として、能代松陽高校の学生がアイデアを出し合って作成したコースです。

1 活動目的

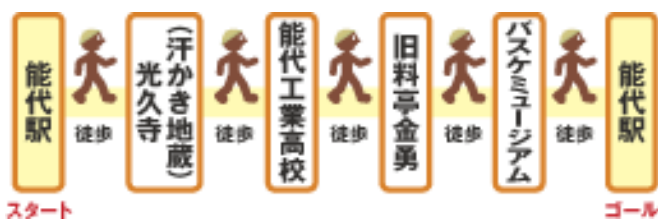
- (1) 海外のお客さまが鉄道を利用して旅行をされる際のご案内の充実を目指します。
- (2) 日本人だけでは気づかない、海外のお客さまが真に求める観光資源を発掘し、秋田県を訪れるお客さまの増加と地域の活性化を目指します。

2 参加予定者

国際教養大学に在籍する留学生8名、日本人学生2名及び、J R 秋田駅社員3名の参加を予定しています。

3 実施日程等

2015年11月28日（土）開催の五能線・能代駅を起点とした、学生が考えた駅からハイキング【「能代松陽高校生企画」高校生ガイドと能代を散策しよう！】に参加していただきます。



(12:30頃)

(16:00頃)

※駅からハイキングとは当社が主催している駅を基点とした無料のウォーキングイベントです。

※コース内では、能代松陽高校国際コミュニケーション科の生徒による英語ガイドを予定しております。

4 意見交換会

国際教養大学にて参加学生とJ R 東日本社員による意見交換会を開催し、調査結果をもとにした意見交換を行う予定です。※日程が確定次第、別途ご連絡いたします。